

楽しい篆刻教室

一石に彫る楽しさを味わう

書家、篆刻家である李忠和さんの篆刻教室です。

絵手紙をやっている方は、ゴム印に自分の名前や絵などを彫って楽しんでいらっしゃる方が多いですが、この教室では、ちょっと難しく専門的と思われる石に挑戦してみたいと思います。

きちんと指導を受けると石に彫るのは意外と簡単で、ゴム印では味わえない深さもあります。李先生のユーモアのあるお話と丁寧なご指導にご期待ください。



康史(半瓦當形)



丑千(支印)

篆刻とは、中国の伝統的な造形芸術の一つで、主に篆書を刻すことから篆刻と呼ばれます。中国において、戦国時代末期、秦・漢の時代に大量の青銅、玉印などが残されましたが、石に刻するようになったのは、元の時代からです。その後、明・清時代に、次々と優れた篆刻家が現れ、盛んになりました。

場 所 : 大崎ウエストギャラリー

開催日 : 4月5日(月)、5月10日(月)、6月7日(月)、7月5日(月)、8月2日(月)、9月6日(月) (計6回)

時 間 : 午後1:00~3:00

受講料 : 12,000円 (6回分の受講料です)

材料費 : 1,500円(印刀、印材) ※材料費は初回開講日に現金でお支払いください。

申込期間 : 3/31まで(受付は先着順となりますので、定員になり次第締め切らせていただきます)

定 員 : 20名

持ち物 : 初回開講日は特になし (2回目以降の持ち物については、随時講座内でお知らせします)

申込方法

3月1日以降、大崎ウエストギャラリーまでお電話(03-3490-3097)にてお申し込みください。
受講料(12,000円)、材料費(1,500円)は、初回開講日に現金にてお支払いください。

申し込み後のキャンセルについて

- ・お申し込み～開講前日(4/4まで) 無料
- ・4/5以降 100%(12,000円)

講師紹介

李 忠和(り ちゅうわ)

1956年、中国山東省青島市出身。書家、篆刻家であり、拓本の蒐集、研究をする。